

西沢溪谷山行報告

【山行日】2025年 11月 16(日) 晴れ
【集 合】岩舟支所P AM 5:00
【費 用】マイカー2台 : 3,200円
【メンバー】CL:鈴木、SL:大西、飯野、伊藤シ、猪瀬、大塚、岸、嶋田、根本、藤原ト、渡邊カ
【コースタイム】岩舟支所 5:00=市営 P7:30/7:45
~西沢山荘 8:20~三重の滝 8:40/8:50~
七ツ釜五段の滝 9:45/9:55 ~旧森林軌道
10:15/10:25~ネトリ大橋 11:25/12:00~市営P
12:15/12:20=道の駅「みとみ」12:25/12:40=
道の駅「はなぞの」14:40/14:55=岩舟支所 P16:15



山行アンケートで西沢溪谷のリクエストがあり、今年の紅葉は送れるだろうと思い11月中旬に計画した。ところが紅葉の時期は遅れず、先週が見頃で予測が外れてしまった。それでも西沢溪谷入



口の市営駐車場のドウダンツツジが見頃で、真っ赤なドウダンツツジを見ながら出発する。笛吹川沿いに林道を歩き、ネトリ広場のモダンな公衆トイレを使用させてもらう。ここからも落ち葉を踏みしめながら広い道を進み、ヌク沢を渡ると廃業した西沢山荘前を通って左に細い道を進む。間もなく大きな吊り橋が現れ、二俣吊り橋で東沢を渡って行く。皆さんが「揺れる！怖い！」と言いながらも、笑顔で楽しそうに渡っていた。渡り切ると沢の左岸に付けられた登山道を登るようになり、溪流の景色を楽しみながら歩いて行く。間もなく対岸に最初の滝「大久保の滝」が現れ、その先を鉄の階段で登るとビューポイントの三重の滝に着く。滝見台が設けられており、滝壺の水がブルーに輝きとても美しい。小休止して菓子をいただき、美しい滝の流れは見ていても飽きることは無かった。三重の滝から上は滑滝状になっており、川床の近くを歩くのでとても気持ち良く歩ける。ウナギ床や人面洞等の見どころが続き、続いて現れた竜神の滝は二段の滝でとても美しい滝である。さらに登ると対岸の岩壁を細く流れ落ちる恋糸の滝が目を引き、さらに登ると貞泉の滝と云う美しい滝が現れる。貞泉の滝の上流では滝の直ぐ近くに登山道が付けられ、花崗岩の滑らかな岩肌を流れる滝を真近で見ることが出来る。久しぶりに登った人から「以前来た時と全然景色が違うように感じる」と言った声が聞こえたが、確かに階段や転落防止柵が整備され安全に歩ける。

景色を楽しみながら歩いて行く。間もなく対岸に最初の滝「大久保の滝」が現れ、その先を鉄の階段で登るとビューポイントの三重の滝に着く。滝見台が設けられており、滝壺の水がブルーに輝きとても美しい。小休止して菓子をいただき、美しい滝の流れは見ていても飽きることは無かった。三重の滝から上は滑滝状になっており、川床の近くを歩くのでとても気持ち良く歩ける。ウナギ床や人面洞等の見どころが続き、続いて現れた竜神の滝は二段の滝でとても美しい滝である。さらに登ると対岸の岩壁を細く流れ落ちる恋糸の滝が目を引き、さらに登ると貞泉の滝と云う美しい滝が現れる。貞泉の滝の上流では滝の直ぐ近くに登山道が付けられ、花崗岩の滑らかな岩肌を流れる滝を真近で見ることが出来る。久しぶりに登った人から「以前来た時と全然景色が違うように感じる」と言った声が聞こえたが、確かに階段や転落防止柵が整備され安全に歩ける。

景色を楽しみながら歩いて行く。間もなく対岸に最初の滝「大久保の滝」が現れ、その先を鉄の階段で登るとビューポイントの三重の滝に着く。滝見台が設けられており、滝壺の水がブルーに輝きとても美しい。小休止して菓子をいただき、美しい滝の流れは見ていても飽きることは無かった。三重の滝から上は滑滝状になっており、川床の近くを歩くのでとても気持ち良く歩ける。ウナギ床や人面洞等の見どころが続き、続いて現れた竜神の滝は二段の滝でとても美しい滝である。さらに登ると対岸の岩壁を細く流れ落ちる恋糸の滝が目を引き、さらに登ると貞泉の滝と云う美しい滝が現れる。貞泉の滝の上流では滝の直ぐ近くに登山道が付けられ、花崗岩の滑らかな岩肌を流れる滝を真近で見ることが出来る。久しぶりに登った人から「以前来た時と全然景色が違うように感じる」と言った声が聞こえたが、確かに階段や転落防止柵が整備され安全に歩ける。



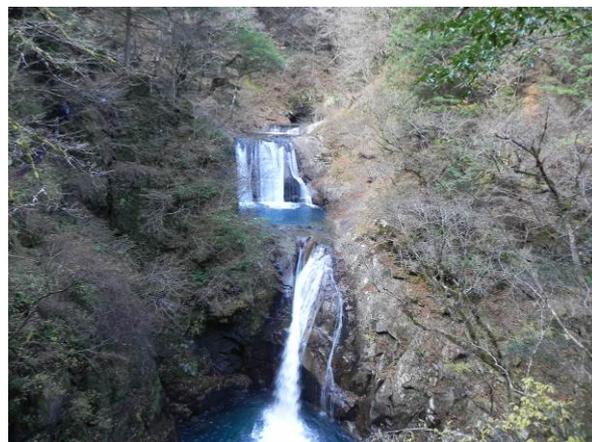
景色を楽しみながら歩いて行く。間もなく対岸に最初の滝「大久保の滝」が現れ、その先を鉄の階段で登るとビューポイントの三重の滝に着く。滝見台が設けられており、滝壺の水がブルーに輝きとても美しい。小休止して菓子をいただき、美しい滝の流れは見ていても飽きることは無かった。三重の滝から上は滑滝状になっており、川床の近くを歩くのでとても気持ち良く歩ける。ウナギ床や人面洞等の見どころが続き、続いて現れた竜神の滝は二段の滝でとても美しい滝である。さらに登ると対岸の岩壁を細く流れ落ちる恋糸の滝が目を引き、さらに登ると貞泉の滝と云う美しい滝が現れる。貞泉の滝の上流では滝の直ぐ近くに登山道が付けられ、花崗岩の滑らかな岩肌を流れる滝を真近で見ることが出来る。久しぶりに登った人から「以前来た時と全然景色が違うように感じる」と言った声が聞こえたが、確かに階段や転落防止柵が整備され安全に歩ける。

いよいよ西沢溪谷のハイライト七ツ釜五段の滝に向かうが、その間にも母胎淵やカエル岩など見どころが続き楽しく登って行く。万杖橋で右岸に渡り、急坂を登ると2024年に完成した滝見本橋に出て七ツ釜五段の滝を見ることが出来る。滝見本橋は鉄製の強固な栈橋で、ここを歩きながらゆっくり七ツ釜五段の滝を見ることが出来た。西沢溪谷のポスターやパンフレットに載っている滝が、まさに目の前に眺めることが出来大感動である。さらにおまけの不動滝を見て急坂を登ると、旧森林軌道の休憩所に着く。ここには広いテラスが整備され、バイオトイレも整備されているので休憩に良い場所



である。我々も休憩しておやつをいただき、甲武信岳方面の山々を眺めながら疲れた足を休める。ここからは旧森林軌道跡に付けられた遊歩道を歩き、緩やかな道をのんびり下って行く。少し残っている紅葉と甲武信岳方面の山を眺めながら、皆さんの会話が弾みとても楽しそう。途中、大展望台というビューポイントが有り、休憩して景色を楽しむ。甲武信ヶ岳から続く木賊山や破風山、雁坂嶺といった主稜線が見渡せ、絶景をバックに記念写真を撮り下山する。ネトリ橋を渡ってネトリ広場に着き、広い東屋でランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープをいただき、温かいランチは心も温かくなる。ランチが済んだら林道を歩いて駐車場まで戻り、靴を履き替えた

ら車に乗って道の駅「みとみ」へ向かう。道の駅でお土産を見ていたら、外の売り場に干し柿用の蜂屋柿を売っていた。10個で1000円と安いので即1袋買い、側に居た根本さんに勧めたら「干し柿は作ったことが無いけど買います」と購入した。干し柿の作り方を教え、後日「最高に美味しかったです」と言われ、進めて良かったと嬉しかった。お土産をゲットしたら帰路につき、途中の道の駅「はなぞの」に寄って野菜をゲットする。ここからも往路を戻り、岩舟支所に予定より早く帰着した。



道に乗って道の駅「みとみ」へ向かう。道の駅でお土産を見ていたら、外の売り場に干し柿用の蜂屋柿を売っていた。10個で1000円と安いので即1袋買い、側に居た根本さんに勧めたら「干し柿は作ったことが無いけど買います」と購入した。干し柿の作り方を教え、後日「最高に美味しかったです」と言われ、進めて良かったと嬉しかった。お土産をゲットしたら帰路につき、途中の道の駅「はなぞの」に寄って野菜をゲットする。ここからも往路を戻り、岩舟支所に予定より早く帰着した。

